

研究課題名	自己免疫疾患における自己抗体の自己抗原認識機構の解明 承認番号（M2019-031）
研究の意義・目的	自己免疫疾患（じこめんえきしっかん）とは、異物を認識し排除するための役割を持つ免疫系が、自分自身の正常な細胞や組織に対してまで過剰に反応し攻撃を加えてしまうことで症状を来す疾患の総称です。この研究は自己免疫疾患という病気で特徴的に増えてくる自己抗体の産生機構や病気との関わりを血液から取り出した抗体や細胞を調べることによって解明し、より正確な診断やより有効な治療ができるようにしようとするものです。
研究を行う期間	倫理委員会承認後～ 2027 年 3 月 31 日
研究協力をお願いしたい方（対象者）	2008 年 4 月 1 日から 2027 年 3 月 31 日に大阪市立大学医学部附属病院の皮膚科で、関節リウマチ、SLE、皮膚筋炎、シェーグレン症候群、ANCA 関連血管炎、バセドウ病、橋本病、天疱瘡、白斑等の自己免疫疾患、膠原病、膠原病類縁疾患もしくは皮膚科にて診断または治療時に残余検体が出る本学の患者さんです。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 試料：【皮膚、血液】 診療情報等：【診断名、年齢、性別、治療歴】
試料・情報の他機関への提供	特定の個人を識別できない形で、主施設大阪市立大学と共同研究機関花王株式会社生物科学研究所へ提供します。
この研究を行っている共同研究機関	所属：大阪市立大学医学部色素異常症治療開発共同研究部門 氏名：楊 伶俐 所属：大阪市立大学医学部皮膚病態学 氏名：鶴田 大輔 所属：花王株式会社生物科学研究所 氏名：高橋 慶人 所属：医療法人しばた皮フ科クリニック 氏名：芝田 孝一 所属：中津皮フ科クリニック 氏名：片山 一郎 所属：富山大学大学院医学薬学研究部皮膚科学講座 氏名：清水 忠道 所属：高知大学医学部皮膚科学講座 氏名：佐野 栄紀 所属：東京医科歯科大学皮膚科 氏名：並木 剛
試料・情報を管理する責任者	大阪市立大学大学院医学研究科・色素異常症治療開発共同研究部門・研究代表者 楊 伶俐 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科・皮膚科学分野・研究責任者 並木 剛
本研究の利益相反	本研究は教室運営費を用いて行われます。花王株式会社からの資金提供は本学へはありませんが主施設へは資金提供があります。病理検査については通常診療として行われます。本研究の実施にあたっては、本学利益相反マネジメント委員会に対して研究者の利益相反状況に関する申告を行い、同委員会のよる確認を受けています。  ※利益相反とは、研究者が企業など、自分の所属する機関以外から研究資金等を提供してもらうことによって、研究結果が特定の企業にとって都合のよいものになっているのではないか・研究結果の公表が公正に行われないのではないかなどの疑問が第三者から見て生じかねない状態のことを指します。
研究に協力をしたくない	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。

場合	
連絡先	東京医科歯科大学皮膚科 並木 剛 電話番号：(03) 5803—5286 メールアドレス：tnamderm@tmd.ac.jp